

平成23年3月31日

山形大学教職員 各位

発 起 人 一 同

山形大学被災学生支援基金の募集について（お願い）

去る3月11日に東北地方を襲った地震と津波は、未曾有の被害をもたらしました。被災された数多くの皆様方に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

本学でも、多くの学生とご家族が被災しています。そして誠に残念なことながら、本学の学生も犠牲者となってしまいました。心から哀悼の意を表します。

現在、全学生の被災状況を確認しているところですが、山形大学で継続して勉学に励むために支援の手を差し伸べなければならない学生は、新入生も含めて200人程度に達するものと思われます。

今後、被災した学生への入学料・授業料免除については、国に対して要望するとともに本学としても特別枠を設けて対応いたしますが、被災により収入基盤を失った学生に対して生活費の一部を支援する必要もあると思われます。

そこで、学生が苦しんでいる今こそ、役員・教職員が一丸となり、被災学生に可能な限りの支援をしていきたいと考えます。そのため、下記のとおり、本学の教職員の皆様に寄附のお願いをさせていただくことといたしました。

何卒、この趣旨にご理解、ご賛同をいただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 支援方法

山形大学被災学生支援基金を立ち上げ、いただいた寄附金を基金として管理し、東北地方太平洋沖地震において、被災された学生の方々に対しまして、返還不要の奨学金として支援することといたします。

2 奨学金支給基準

東北地方太平洋沖地震が原因で被災されたことにより、授業料が免除となる学生を主な対象に当面最長2年間支給いたします。

3 募金の目標金額

2億円（2年間）

〔	被災学生数200人を想定（平成23年4月新入生含む。）		〕
	・	授業料全額免除学生 5万円/月（100人）	
	・	授業料半額免除学生 3万円/月（100人）	

4 募金の対象者

山形大学全教職員（非常勤職員を含む。）

5 募金の方法

ご賛同いただきました教職員から、基準月(平成23年4月)の基本給月額の1%を、毎月の給与及びボーナスより控除させていただきます(平成23年5月から2年間)。

なお、上記以外の募金方法を希望する方につきましては、申し込みの際、その旨をお知らせ願います。

6 申込方法

各部局の名簿を送付しますので、ご賛同する方を部局毎に取りまとめて申し込み願います(締め切り4月末日)。

7 その他

今回の寄附金については、所得税法上の寄附金控除の対象となります。

発起人

学	長	結城	章夫	人文学部長	渡邊	洋一
理	事	中島	勇喜	地域教育文化学部長	那須	稔雄
理	事	河田	純男	理学部長	坂本	政臣
理	事	小山	清人	医学部長	山下	英俊
理	事	北野	通世	工学部長	大場	好弘
理	事	柴崎	孝	農学部長	安田	弘法
				附属病院長	久保田	功
				基盤教育院長	櫻井	敬久
				山形大学職員組合		
				執行委員長	行方	久生

山形大学被災学生支援基金申込書

平成 2 3 年 月 日

山形大学長 殿

所属部局名 _____

氏 名 _____

私は、山形大学の「山形大学被災学生支援基金」に賛同し、次のとおり寄附いたします。

寄 附 金	<p>ご希望の方法の _____ にチェックをお願いします。</p> <p>1. 基本給月額の 1 % を寄附 基準月(平成23年4月)の基本給月額の 1 % (100円未満切捨)を、 毎月の給与及び年 2 回のボーナスから控除 ボーナスは、基本給月額 × 支給率 × 1% (平成23年5月から平成25年 4 月までの 2 年間)</p> <p>2. 給与及びボーナスから定額を寄附 毎月の給与から 【金額 _____ 円】 年 2 回のボーナスから 【金額 _____ 円】 【平成 _____ 年 _____ 月から平成 _____ 年 _____ 月まで】</p> <p>3. その他 (金額、寄附方法等を記入願います) ----- ----- ----- -----</p>
-------	--

申込先 寄附の申込みについては、部局毎に取りまとめをお願いしておりますので、各部局総務担当へお願いします。

山形大学被災学生支援基金の問い合わせについては、各部局総務担当又は以下へお願いします。

総務部総務課

TEL : 023-628-4004 FAX : 023-628-4013

E-mail : somsomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp